

東南アジア超短期海外派遣プログラム（フィリピン・マニラ）
募集要項（学科長・類主任推薦）

募集概要：

本プログラムは、平成 25 年度より開始されたグローバル理工人育成コースの一環として実施されます。本プログラムへの参加は、コースの単位が付与されます（注¹）。

マニラおよび近郊の 2 大学における講義受講（英語）、研究室訪問、学生交流等、および企業見学が予定されています。（詳細は添付スケジュール参照）。本プログラムの参加者を下記の通り募集致します。

【派遣先】 フィリピン・マニラ

【渡航期間】 9 月 1 日（月）～9 月 10 日（水）（調整中のため数日前後する可能性があります）

【費用】 約 16 万円（航空券代、燃料サーチャージ、空港税、現地宿泊費）

＊現地での諸経費（食費、交通費等）は上記の費用には含まれません。

＊また、大学の指定する海外旅行保険（保険会社は原則として、東京海上日動になります。）

および危機管理サービス（JCSOS）に加入してください。

【旅費支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）、東京工業大学 130 年基金（留学生および一部日本人学生）対象です。一定の基準（注²）を満たした学生には旅費として 6 万円～7 万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後の【オリエンテーション 1】にて説明されます。）

＊学内規定により国費留学生には奨学金の支給はありません。

【応募資格】

1）東工大正規学生（学部生）。国籍・性別・学年・学科等是不問。

2）現地で英語授業を聴講する程度の語学力を有していることが望ましい。

なお、応募者多数の場合には、グローバル理工人育成コース所属者を優先し、また、TOEIC のスコアを考慮に入れて選抜する場合があります。

【応募方法】 添付の申請書をグローバル人材育成推進支援室宛に提出して下さい。

【募集人数】 10 名ほど

【選考方法】 書類審査及び面接

【応募締切】 2014 年 6 月 11 日（水）

＊応募に際しては、申請書類に学科長・類主任の推薦を必ず得て下さい。

【面接予定日】 2014 年 6 月 16 日（月）、6 月 17 日（火）

【事前・事後研修】

本プログラム参加者は、単位付与の一環として、下記のオリエンテーション及び事前事後学習への参加が義務付けられます。

2014 年 6 月 18 日（水）オリエンテーション 1: 渡航前オリエンテーション、書類手続き

2014 年 6 月 25 日（水）オリエンテーション 2: 必要書類提出、参加者マニュアル説明

2014 年 7 月 9 日（水）事前学習 1: 訪問国出身者等によるブリーフィング等

2014 年 8 月 6 日（水）事前学習 2:事前学習発表会

2015 年 4 月：合同報告会（代表者のみ）

2015 年 7 月：個別報告会

（注 1）

1. 1 年生および 2 年生の参加については、「グローバル理工人研修入門 1B」の単位が付与されます。（この場合、実践型海外派遣プログラムの単位とはなりません。）
2. 3 年生および 4 年生の参加については、「グローバル理工人研修 1B」の単位が付与されます。

（注 2）

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）支援対象者（支給額 7 万円）：

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者
2. 前年度の成績評価係数が 2.30 以上（JASSO 規定の計算式に基づく）であること（独立行政法人日本学生支援機構（JASSO））⇒学業成績書で確認する。

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出（小数点第 3 位を四捨五入）

	成績評価				
4 段階評価（パターン 1）	—	優	良	可	不可
4 段階評価（パターン 2）	—	A	B	C	F
4 段階評価（パターン 3）	—	100 ～ 80 点	79 ～ 70 点	69 ～ 60 点	59 点以下
5 段階評価（パターン 4）	100 ～ 90 点	89 ～ 80 点	79 ～ 70 点	69 ～ 60 点	59 点以下
5 段階評価（パターン 5）	S	A	B	C	F
5 段階評価（パターン 6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

（計算式）

$$\left(\text{「評価ポイント 3 の単位数」} \times 3 \right) + \left(\text{「評価ポイント 2 の単位数」} \times 2 \right) + \left(\text{「評価ポイント 1 の単位数」} \times 1 \right) + \left(\text{「評価ポイント 0 の単位数」} \times 0 \right) \div \text{総登録単位数}$$

東京工業大学 130 年基金（留学生および一部日本人学生）：

1. JASSO の基準を満たす国費以外の留学生（支給額 7 万円）
2. JASSO の基準を満たさないが一定以上の成績評価係数のある留学生及び日本人学生（支給額 6 万円）

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）・独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）共通：

3. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者
（原則として家計基準に合致する者）⇒申立書を根拠とする。
4. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額を超えない者

【申請書提出先】

グローバル人材育成推進支援室

メールボックス：S6-13

大岡山南 6 号館 4 階 402 号室

電話：03-5734-3122（担当：太田、中佐）

e-mail: ghrd.info@jim.titech.ac.jp

【問い合わせ先】

東工大フィリピン拠点チーム

高田潤一（国際開発工学専攻）

大岡山南 6 号館 2 階 213 号室

電話：03-5734-3282

e-mail: takada@ide.titech.ac.jp

（席を外していることが多いので
メールでの連絡を勧めます）

平成26年度東南アジア超短期派遣(フィリピン)日程案

	Date		行動予定	訪問内容	宿泊
	9月1日	(月)	成田発—マニラ着	成田空港集合 両替, ホテル到着, 買い物	マニラ
Day 1	9月2日	(火)	デラサール大学キャンパス見学、講義、 在学生との交流	デラサール大学訪問先: 東工大フィリピンオフィス (Tokyo Tech Office Philippines) Prof. Ronaldo S. Gallardo, Professor of Department of Civil Engineering / Advisor of Tokyo Tech Office http://www.dlsu.edu.ph/	マニラ
Day 2	9月3日	(水)			マニラ
Day 3	9月4日	(木)			マニラ
Day 4	9月5日	(金)	企業訪問・工場見学	Chiyoda Philippines http://www.chiyodaphil.com.ph/ EEI Corporation http://www.eei.com.ph/	マニラ
Day 5	9月6日	(土)	マインド博物館(科学博物館)訪問	http://www.themindmuseum.org/	マニラ
Day 6	9月7日	(日)	フィリピン国立博物館訪問	http://www.nationalmuseum.gov.ph/#page=page-1	マニラ
Day 7	9月8日	(月)	現在調整中	フィリピン大学ディリマン校 http://www.upd.edu.ph/ 他	マニラ
Day 8	9月9日	(火)			マニラ
Day	9月10日	(水)	マニラ発—成田着	成田空港解散	